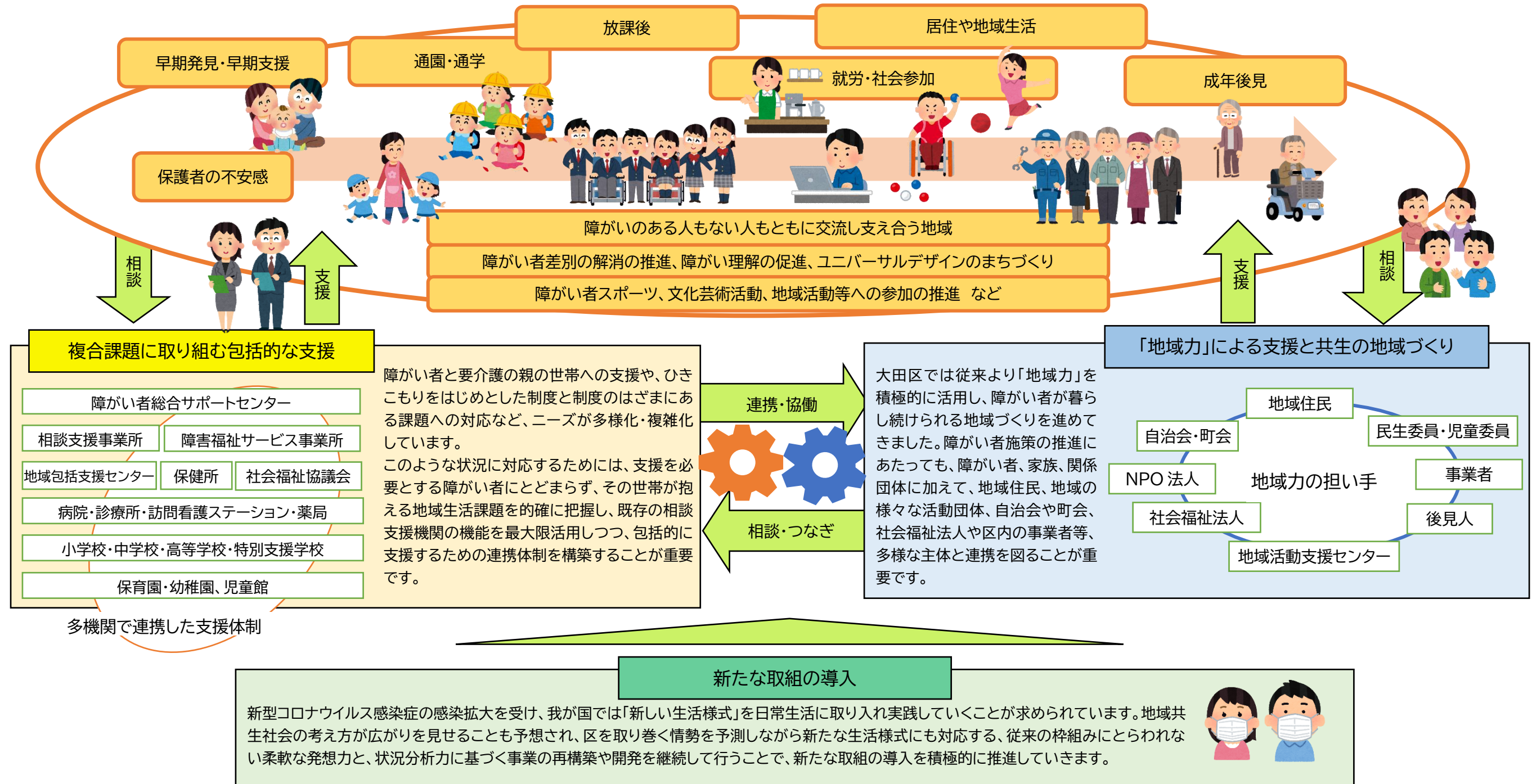


「障がい者が地域で自分らしく安心して暮らせるまち」の実現に向けて

本計画の基本理念は、「障がい者が地域で自分らしく安心して暮らせるまちをつくります」です。障がい者が、住み慣れた地域で様々なサービスを自らの希望により活用し、自分の個性や強みを生かしながら社会活動や経済活動に参加し、安心して暮らせる包摂型の社会を目指して設定したものです。



大田区

大学教授、弁護士等の学識経験者、福祉、保健医療、教育、地域、雇用の各分野の関係団体等の代表者、公募区民で構成される「大田区障がい者施策推進会議」において、計画の進捗状況の評価及び検証を実施します。それを踏まえ、計画の改善・見直しの検討を行います。

また、計画の推進にあたって、様々な部局が連携し、分野横断的に取組を進めるとともに、事業者等と適切な役割分担を行い、地域のネットワーク機能を強化しながら、連携・協働して施策を推進していきます。